

主要産地における平成26年産水稻の生育状況等について 第1報 (5月16日現在)

作成：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部 (平成26年5月19日)

道府県	生育状況等		同左及び周辺事情に対する自治体等公表資料等 (抜粋)
	区分	育苗・田植進行状況・生育状況等 (自治体等公表資料の抜粋) 平年に対する遅速等	
北海道	田植	(檜山) 一部で田植え開始 (檜山農業改良普及センター 5月14日付) (後志) 目標移植期間は5月18日～20日 (後志農業改良普及センター)	5月のばか苗病の発生量はやや多、細菌性苗立枯病の発生量はやや少、苗立枯病の発生量は平年並の予報 (北海道病害虫防除所 5月1日公表)
青森	(育苗・田植)	4月25日現在の播種進捗状況は県全体で100% (平年並)、作業は平年比で1日早く終了 (青森県 4月28日付) 5月15日現在の田植え進捗状況は県全体で8% (平年並)、苗の生育が進んでおり田植え作業は順調 (青森県 5月16日付)	5月のばか苗病の発生量はやや少、細菌性苗立枯病の発生量は津軽地域ではやや少、県南地域では少、苗立枯病の発生量は平年並、イネミズゾウムシの発生量は平年並、イネドクオイムシの発生量は津軽地域では平年並、県南地域ではやや少ない予報 (青森県病害虫防除所 4月30日公表)
岩手	(田植)	5月12日現在、北上川上流 (進捗率32%) と東部 (同18%) で田植えが進行中。県全体の田植え進捗状況は22%。 北上川上流と北部では5月17日頃から本格化の見込 (岩手県中央農業改良普及センター 5月13日付)	・5月のばか苗病の発生量は少、細菌性苗立枯病の発生量は平年並、苗立枯病の発生量はやや多、苗いもち病の発生量は平年並、イネミズゾウムシの発生量はやや少、イネドクオイムシの発生量は少の予報 (岩手県病害虫防除所 4月30日公表) ・アサジカスミカメ越冬世代幼虫の野化盛期は平年より早まる予想 (岩手県病害虫防除所 5月16日付)
宮城	(田植)	5月6日現在、県全体の田植え進捗状況は17.7%。前年同期比でやや進んでいる状況 (宮城県 5月7日付) <地区別進捗状況> (大河原) 16.3% (大崎) 20.3% (登米) 7.6% (気仙沼) 0.2% (仙台) 23.4% (栗原) 5.7% (石巻) 34.3%	減農薬栽培を実施している育苗施設等でイネ苗立枯病の発生が確認され、特にフザリウム属菌及びトリコデルマ属菌による苗立枯病の発生地点率が平年より高い。また、イネばか苗病の発生が確認され、発生地点率は平年より高い。 (宮城県病害虫防除所 4月28日公表)
秋田	(育苗・田植)	(鹿角) 代かきが最盛期。一部で田植え作業開始。直播の播種作業は5月12日頃から開始されている (5月16日付) (北秋田) 苗の生育は日照時間が多かったため平年に比べやや進んでいる。耕起作業進捗状況は94%で平年 (51%) より大幅に早 (5月9日付) (秋田) 5月10日現在の田植え進捗状況は0.4% (5月16日付) (田利) 5月12日現在の田植え進捗状況は21% (5月16日付) (仙北) 耕起作業進捗状況は72%。一部では田植えが始まる見込み (5月9日付) (平鹿) 苗の生育は順調。耕起作業は平年より2日早く終了 (5月16日付) (雄勝) 直播栽培の播種作業が開始 (5月16日付) (秋田県農林政策課)	5月の苗いもち病の発生量はやや少、苗立枯病の発生量は平年並、イネミズゾウムシの発生量はやや多、イネドクオイムシの発生量はやや少、イネミギフバエの発生量は多、フタオビコヤガの発生量はやや多の予報 (秋田県病害虫防除所 4月24日公表)
山形	(育苗・田植)	(最上) 苗は一部で高温障害が見られるものの生育はおおむね順調。耕起作業については平年より4日早。田植え作業も平年より早まる見込 (山形県農上総合支庁 5月15日付) (置賜) 耕起後の圃場乾燥が進んだため乾土効果が大きく、初期生育は確保されやすい状況 (山形の米日本一推進運動置賜本部 5月14日付) (庄内) つや姫の移植適期は5月10日前後 (山形県庄内総合支庁 5月8日付)	5月の細菌性苗立枯病の発生量は平年並、苗立枯病の発生量は平年並の予報 (山形県病害虫防除所 4月23日公表)
福島	(育苗・田植)	育苗播種作業終期は4月25日で平年並。一部で苗立枯病・根枯細菌病が確認された。直播栽培では4月下旬から播種作業を開始、移植栽培も早いところは4月下旬から開始 (福島県農林水産部 5月9日付)	5月の細菌性苗立枯病の発生量は平年並、苗立枯病の発生量は平年並、イネミズゾウムシの発生量は平年並、イネヒメハモグリバエの発生量は平年並の予報 (福島県病害虫防除所 4月23日公表)
茨城			本田でのイネミズゾウムシの生息数のピークは県南・県西地域では5月中旬～下旬、県北・県央・鹿行地域では5月下旬～6月上旬と予測 (茨城県病害虫防除所 4月30日公表)
栃木			4月の育苗箱における苗立枯病、ムレ苗、細菌性病害、ばか苗病の発生程度は少であった (栃木県農業環境指導センター 4月18日公表)
埼玉			5月のばか苗病の発生量は平年並、苗いもち病の発生量は平年並、イネミズゾウムシの発生量は多、イネドクオイムシの発生量は平年並の予報 (埼玉県病害虫防除所 4月30日公表)
千葉			5月のイネミズゾウムシの発生量は平年並、イネドクオイムシの発生量は平年並、ジャンボタニシの発生量は平年並の予報 (千葉県農林総合研究センター 4月16日公表)
新潟	(田植)	(柏崎・刈羽) 高温障害回避のため、こしいぶき等早生品種の田植えの目安は5月7日 (平場)、5月8日 (中山間地) 以降、コシヒカリの田植えの目安は5月10日 (平場)、5月13日 (中山間地) 以降で指導 (柏崎地域農業振興協議会 4月18日付)	5月のイネミズゾウムシの発生量は平年並、イネドクオイムシの発生量は平年並の予報 (新潟県病害虫防除所 4月30日公表)
富山	(田植)	J Aいなば管内では5月中旬に入り、コシヒカリの田植え作業がピークを迎えている。近年コシヒカリでは、高温による生育障害を回避するために5月15日を中心とした田植えを奨励 (J Aいなばホームページ 5月16日付)	5月のイネミズゾウムシの発生量は平年並、イネドクオイムシの発生量は少、イネゾウムシの発生量は少の予報 (富山県農林水産総合技術センター 5月1日公表)
石川			5月のイネミズゾウムシの発生量は平年並、イネドクオイムシの発生量はやや少、イネヒメハモグリバエの発生量は平年並の予報 (石川県農林水産総合技術センター 4月24日公表)
福井	(田植)	(直播) コシヒカリの播種は5月第1半旬 (1日～5日) から開始 ハナエチゼンの播種は4月下旬から開始。2日程度出芽が遅れており、揃いもやや悪い (福井県他 5月13日付)	5月の苗いもち病の発生量は平年並、イネミズゾウムシの発生量は少、イネゾウムシの発生量は少、イネヒメハモグリバエの発生量は平年並の予報 (福井県農業試験場 4月30日公表)
長野	(育苗)	保温資材の除去がおくれたため高温で苗を焼いて煮たような状態となり、播き直しとなる報告が増えている (松本農業改良普及センター 4月24日付)	5月の細菌性苗立枯病の発生量は平年並、苗立枯病の発生量は平年並の予報 (長野県病害虫防除所 4月15日公表)

注1：地方自治体及び出先機関並びにJA等がホームページで公表している資料を米穀機構情報部で取り纏め。  
注2：生産数量目標、収穫量、作況については、農林水産省の公表資料から抜粋。

生育状況等	
滋 賀	
兵 庫	5月のばか苗病、苗立枯病の発生量は平年並の予報 (兵庫県病害虫防除所 5月1日公表)
岡 山	5月の細菌性苗立枯病、綿葉枯病、萎縮病の発生量は平年並、ヒメトビウンカ、ツマ グロコバイの発生量は少、イネミズゾウムシの発生量は平年並の予報 (岡山県 5月1日公表)
広 島	
山 口	5月のイネミズゾウムシの発生量は平年並の予報 (山口県病害虫防除所 5月1日公表)
愛 媛	
(育苗)	5月のいもち病(圃場)発生量は平年並の予報 (愛媛県病害虫防除所 5月1日公表)
高 知	早期水稲の育苗は3月から開始、普通期水稲の育苗は5月から開始(愛媛県農林水産部 5月12日公表)
(田植)	
福 岡	幡多農業振興センター管内(四万十市、宿毛市、土佐清水市、黒潮町、大月町、三原村)の早生水稲の田植えはほぼ終了、 4月中旬以降は極端な夜低温もなく概ね活着は順調(高知県幡多農業振興センター 5月15日付)
熊 本	朝倉普及指導センター管内(朝倉市、筑前町、東峰村)では5月1日~2日を中心に早期栽培夢つくしの田植えを終了 収穫は8月の盆明けの見込(福岡県朝倉普及指導センター 5月12日付)
(田植)	J Aあまくさ管内では早期米の田植えが3月下旬からスタート、4月中旬がピークの見込 J A本渡五和管内では早期米の田植えが3月31日からスタート、4月上旬がピーク J Aくま管内では早期米の田植えが4月上旬からスタート (J Aグループ熊本ホームページ「管内J Aニュース」)
宮 崎	5月の早期水稲のいもち病(葉いもち)の発生量は平年並みの予報 (熊本県病害虫防除所 4月30日公表)
(生育)	早期水稲4月22日現在の生育ステージ (県全体) 活着期~分けつ前期で平年よりやや早 (中部地区) 活着期~分けつ前期で平年より3日早く、移植後の生育は概ね順調 (南部珂地区) 分けつ前期で平年並、4月上旬の強風で葉痛みが見られたものの、好天により生育は回復基調 (児湯地区) 活着期~分けつ前期で平年より1日遅いが、3月中旬頃に移植した苗は順調に分けつし始め 3月下旬に移植した苗では4月上旬の強風の影響で生育がやや遅く、葉先の黄化も見られる (東臼杵地区) 活着期で平年並、4月上旬の強風による葉痛みにより生育はやや遅れる可能性があるが、今後天候 で回復する見込み (JA宮崎経済運ホームページ「宮崎県早期米産地情報」5月7日付)
鹿 児 島	5月の早期水稲のいもち病(葉いもち)の発生量は平年並の予報 (鹿児島県病害虫防除所 5月1日公表)

道府県	備考 気象関連公表資料（気象台等公表資料の抜粋）	参考 生産数量目標			収穫量（主食用） 25年産	作況指数 25年産
		平成26年産	前年産との比較	増減率		
		↑	↑	%		
北海道	・北海道地方の5月17日～6月16日の1か月間の気温は、第2週目にかなり低くなる可能性 向こう1か月の気温は平年並みか低い見込み（札幌管区気象台 5月15日発表） ・平島近海にある発達中の低気圧が5月16日から17日にかけて停滞し、北海道地方の上空 約1500メートルには、4月中旬並の氷点下3度の冷たい空気が流れ込む見込み （札幌管区気象台 5月16日発表）	554,140	▲ 18,800	▲ 3.3	601,300	105
青森	・東北地方の5月17日～6月16日の1か月間の気温は、平年より低い見込み 東北太平洋側では期間の中頃は平年よりかなり低くなる可能性があり、日照時間は 平年並か少ない見込み（仙台管区気象台 5月15日発表）	247,000	▲ 12,220	▲ 4.7	272,100	104
岩手	同上（仙台管区気象台 5月15日発表）	275,540	▲ 10,810	▲ 3.8	287,800	102
宮城	・同上（仙台管区気象台 5月15日発表） ・5月15日現在、農業用水主要ダム17カ所の平均貯水率は92.1%で平年を上回っている （宮城県農林水産部 5月16日付）	362,630	▲ 18,140	▲ 4.8	388,600	104
秋田	同上（仙台管区気象台 5月15日発表）	433,040	▲ 13,390	▲ 3.0	450,200	100
山形	同上（仙台管区気象台 5月15日発表）	358,570	▲ 15,630	▲ 4.2	386,100	102
福島	同上（仙台管区気象台 5月15日発表）	348,420	▲ 7,440	▲ 2.1	368,600	104
茨城	・関東甲信地方の5月17日～6月16日の1か月間の気温は、期間の中頃はかなり低くなる 可能性があり、向こう1か月間の気温も低く、日照時間は平年並か少ない見込み （気象庁 5月15日発表） ・那珂川流域では4月に入ってから雨が少なく、川の流量が減少して現在基準流量を 下回っており、塩分の遡上も確認された。今後まとまった降雨が無い場合には、 さらに河川の流量が減少し、下流部においては取水不能となることが懸念される。 常陸河川国道事務所は、平成26年4月25日10時00分に那珂川洪水対策支部を設置し、 準備体制に入った（国土交通省関東地方整備局 4月25日付）	341,550	▲ 7,340	▲ 2.1	398,900	104
栃木	同上（気象庁 5月15日発表）	309,330	▲ 12,220	▲ 3.8	334,900	102
埼玉	同上（気象庁 5月15日発表）	152,680	▲ 3,920	▲ 2.5	165,900	98
千葉	同上（気象庁 5月15日発表）	249,280	▲ 6,420	▲ 2.5	329,100	104
新潟	・北陸地方の5月17日～6月16日の1か月間の気温は、平年より低い見込 （新潟地方気象台 5月15日発表）	535,640	▲ 10,030	▲ 1.8	594,400	103
富山	同上（新潟地方気象台 5月15日発表）	192,340	▲ 3,920	▲ 2.0	198,200	102
石川	同上（新潟地方気象台 5月15日発表）	126,400	▲ 3,000	▲ 2.3	130,500	101
福井	同上（新潟地方気象台 5月15日発表）	128,130	▲ 5,230	▲ 3.9	134,700	102
長野	・関東甲信地方の5月17日～6月16日の1か月間の気温は、期間の中頃はかなり低くなる 可能性があり、向こう1か月間の気温も低く、日照時間は平年並か少ない見込 （気象庁 5月15日発表） ・少雨に係わる農作物の管理について、計画的な配水・適期内の田植えなどを指導 （長野県農業改良普及センター 5月15日付）	196,640	▲ 7,760	▲ 3.8	213,000	101

	気象関連公表資料（気象台等公表資料の抜粋）	t	%	t	t	
滋 賀	・近畿地方の5月17日～6月16日の1か月間の気温は、平年より低い見込み 日照時間は平年並みか少ない見込み（大阪管区気象台 5月15日発表）	163,380	▲ 7,000	▲ 4.1	169,300	102
兵 庫	同上（大阪管区気象台 5月15日発表）	181,930	▲ 6,010	▲ 3.2	189,800	100
岡 山	・中国地方の5月17日～6月16日の1か月間の平均気温は、平年より低い見込み 日照時間は平年並みか少ない見込み（広島地方気象台 5月15日発表）	160,190	▲ 5,850	▲ 3.5	163,800	97
広 島	同上（広島地方気象台 5月15日発表）	130,130	▲ 4,270	▲ 3.2	132,600	99
山 口	・九州北部地方（山口県含む）の5月17日～6月16日の1か月の気温は、平年より低い見込み 日照時間は平年並みか少ない見込み（福岡管区気象台 5月15日発表）	110,820	▲ 5,530	▲ 4.8	111,000	97
愛 媛	・四国地方の5月17日～6月16日の1か月間の気温は、寒気の影響を受け平年より低くなる 見込み。2週目以降は低気圧や前線の影響で日照時間は平年並みか少ない見込み （高松地方気象台 5月15日発表）	74,490	▲ 1,690	▲ 2.2	74,900	99
高 知	同上（高松地方気象台 5月15日発表）	50,050	▲ 1,700	▲ 3.3	57,900	98
福 岡	・九州北部地方（山口県含む）の5月17日～6月16日の1か月の気温は、平年より低い見込み 日照時間は平年並みか少ない見込み（福岡管区気象台 5月15日発表）	184,380	▲ 6,860	▲ 3.6	182,500	96
熊 本	・九州南部地方の5月17日～6月16日の1か月の気温は、平年より低い見込み 日照時間は平年並みか少ない見込み（鹿児島地方気象台 5月15日発表）	189,920	▲ 7,790	▲ 3.9	188,300	97
宮 崎	同上（鹿児島地方気象台 5月15日発表）	94,470	▲ 4,660	▲ 4.7	92,600	100
鹿 児 島	同上（鹿児島地方気象台 5月15日発表）	111,540	▲ 3,980	▲ 3.4	112,500	101

参考資料:

平成26年産米の都道府県別の生産数量目標について(農林水産省)  
平成25年産水陸稲の収穫量(農林水産省)

営農技術情報(平成25年5月)(後志農業改良普及センター・JAきょうわ営農資材部)、農時伝送(H26水稲臨時版)(檜山農業改良普及センターほか)、  
病害虫発生予察情報第2号5月予報(北海道病害虫防除所)、  
4月25日現在水稲は種進ちよく状況(4月28日)(青森県)、5月15日現在田植進ちよく状況(5月16日)(青森県)、平成26年度病害虫発生予報第2号5月予報(青森県病害虫防除所)、  
田植えの進捗状況(5月12日現在概況速報)について(岩手県中央農業改良普及センター県域普及グループ)、平成26年度病害虫発生予察情報発生予報第2号(岩手県病害虫防除所)、  
平成26年度病害虫防除速報No.3 水稲編ー1(岩手県病害虫防除所)、  
平成26年産水稲の田植進行状況について(5月6日現在)(宮城県農林水産部)、平成26年度発生予察情報防磁情報第1号(宮城県病害虫防除所)、  
農業用水の状況について(平成26年5月15日現在)(宮城県農林水産部)  
平成26年度生育状況報告5月9日号・5月16日号(秋田県)、平成26年度農作物病害虫発生予察情報発生予報第1号(5月予報)(秋田県病害虫防除所)、  
稲作だより第4号(山形県最上総合支庁)、つや姫だより第2号(山形県庄内総合支庁)、おきたま米づくり情報第5号(山形の米日本一推進運動置賜地域本部)、  
平成26年度農作物有害動植物発生予察情報発生予報第2号(5月)(山形県病害虫防除所)、  
主要な農作物の生育状況平成26年度第2号(福島県農林水産部)、平成26年度病害虫発生予察情報発生予報第1号(福島県病害虫防除所)、  
病害虫発生予報5月号(茨城県病害虫防除所・茨城県植物防疫協会)、那珂川の渇水状況について(高度交通省関東地方整備局)  
病害虫発生現況情報(平成26年4月)(栃木県農業環境指導センター)、  
平成26年度病害虫発生予報第1号(埼玉県病害虫防除所)、  
平成26年度病害虫発生予報第1号(千葉県農林総合研究センター)、  
刈羽・柏崎地区稲作だより平場版No.3・中山間地版No.3(柏崎地域農業振興協議会)、平成26年度新潟県病害虫発生予察情報・予報第2号(5月の発生予想)(新潟県病害虫防除所)  
平成26年度農作業風景(水稲)(JAいなばホームページ<http://www.ja-inaba.or.jp>)、病害虫発生予報第2号(富山県農林水産総合技術センター)、  
病害虫発生予報第1号(石川県)、  
稲作情報No.2(稲作情報作成委員会・水田農業レベルアップ委員会技術普及部会)、平成26年農作物病害虫発生予察予報第3号(福井県農業試験場)  
平成26年度作物技術普及情報第6号(長野県松本農業改良普及センター)、病害虫発生予報第1号(長野県病害虫防除所)、  
少雨に係わる農作物等の管理について(平成26年5月15日)(長野農業改良普及センター)  
平成26年度病害虫発生予察予報第1号(兵庫県病害虫防除所)、  
平成26年度病害虫発生予報第2号(岡山県)、  
今月の天候と農作業5月(愛媛県)、病害虫発生予報(5月)(愛媛県)、  
幡多管内主要品目の生育状況(4月)(高知県幡多農業振興センター)  
普及指導センター情報(朝倉普及指導センター)、  
管内JAニュース(JAグループ熊本ホームページ<http://www.ja-kumamot.or.jp>)、平成25年度病害虫発生予報第2号(5月予報)(熊本県病害虫防除所)、  
平成26年産宮崎県早期米産地情報(平成26年4月22日現在)(宮崎経済連ホームページ<http://www.miyazaki-cha.jp/kome/index.html>)  
平成26年度病害虫発生予報第1号(宮崎県病害虫防除所・肥料検査センター)  
平成26年度病害虫発生予察第2号(鹿児島県病害虫防除所)、

北海道地方方向こう1か月の天候の見通し(札幌管区气象台)、雪と高波に関する北海道地方気象情報第3号(札幌管区气象台)、東北地方方向こう1か月の天候の見通し(仙台管区气象台)、  
関東甲信地方方向こう1か月の天候の見通し(気象庁)、北陸地方方向こう1か月の天候の見通し(新潟地方气象台)、近畿地方方向こう1か月の天候の見通し(大阪管区气象台)、  
中国地方方向こう1か月の天候の見通し(広島地方气象台)、四国地方方向こう1か月の天候の見通し(高松地方气象台)、九州北部地方方向こう1か月の天候の見通し(福岡管区气象台)、  
九州南部・奄美地方方向こう1か月の天候の見通し(鹿児島地方气象台)